

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日： 2022年 3月 15日

事業所名：ムーミンハウス

| 区分 | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等) | 保護者の評価 | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 |
|----------|--|---|--|---|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保 | 活動スペースは99.14㎡あり建物内に多目的ホールもあるため。様々な活動を十分に行うことが可能です。 | はい 17名 いいえ 0名 どちらとも言えない 1名 わからない 0名 | |
| | 2 職員の適切な配置 | 基準に適した人数以上の職員を配置しており保育士や児童指導員の有資格者を配置しております。 | はい 14名 いいえ 0名 どちらとも言えない 2名 わからない 2名 | 新たに非常勤の職員を2名配置いたしました。 |
| | 3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備 | 3Fまでエレベーター利用可。その他バリアフリー化しております。また視覚的にわかりやすい工夫をするなど障害特性に応じた環境作りを行っています。 | はい 16名 いいえ 0名 どちらとも言えない 0名 わからない 1名 | |
| | 4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保 | 新型コロナウイルス感染予防対策として大型空気清浄器、加湿器、サーキュレーター、非接触アルコールディスペンサーを設置しました。手の触れる場所、物へのアルコール消毒も行ってあります。 | はい 17名 いいえ 0名 どちらとも言えない 0名 わからない 1名 | |
| 業務改善 | 1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画 | 毎日の取り組みや行事ごとに担当者が中心となりPDCAサイクルを実践しております。 | | |
| | 2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施 | | | |
| | 3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保 | 今年度は外部への研修が新型コロナウイルス感染予防の関係から実施できませんでした。今後はリモート会議による研修、又は資料等を用いた事務所内研修の機会をさらに確保する予定です。 | | |
| 適切な支援の提供 | 1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成 | ニーズの聞き取り日々の様子を観察などから計画の作成をしております。 | はい 17名 いいえ 0名 どちらとも言えない 0名 わからない 1名 | 6カ月毎の面談、連絡帳を通しての情報交換の共有、又LINEも活用してニーズや課題等よりきめ細やかに行った上で、計画書作成をさせていただきます。 |
| | 2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成 | 個々の状況に応じた個別課題集団活動への取り組みを行っています。 | | 成長や個別にあるこたわりに配慮をしながら集団活動も取り入れた計画の作成に取り組んでいます。 |
| | 3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載 | 行動管理やコミュニケーション身辺自立等、支援に必要な項目を設置し支援の際具体的な取り組みを記載しております。 | はい 16名 いいえ 0名 どちらとも言えない 1名 わからない 0名 | |

| 区分 | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等) | 保護者の評価 | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 | |
|--|--|--|------------------|--|--|
| 適切な支援の提供 （続き） | 4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施 | 支援計画に基づいた支援を実施しております。日々の成長、又は新たに問題行動などにたいしては、その都度柔軟に対応しております。 | | 新たな問題点に対し支援の変更を行う場合は個別支援計画の変更等させていただきます。 | |
| | 5 チーム全体での活動プログラムの立案 | 年間、月間、日々のミーティングによりプログラムを立案し各担当を中心に予定詳細の決定を行っております。 | はい 17名 いいえ 0名 | どちらとも言えない 1名 わからない 0名 | コロナにより活動の場が限られ、なかなか思うような活動ができませんでした。今後の動向により活動プログラムの工夫を行っていく予定です。 |
| | 6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援 | コロナにより外出の機会が少なくなった1年でした。室内での活動等に対応する遊具の設置やプログラムを工夫いたしました。 | | | できれば遠足を再開させてほしいとのご意見もあり感染予防に努めながら計画の実施をする予定です。 |
| | 7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施 | 今回、室内での活動(身体を使った活動)が更に行えるよう遊具の導入をいたしました。就労に向けての訓練の為、PCによるタイピング練習やタブレット操作の練習の為、PC・タブレットも導入しました。 | はい 17名 いいえ 0名 | どちらとも言えない 0名 わからない 1名 | 安全に配慮した配置や使い方指導など細かい配慮を行った上、活動プログラムに組み込んでおります。それぞれの子供達に適した使い方の指導と共にルールを守る事の指導もしています。 |
| | 8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底 | 来所時間の確認や変更の有無についての確認を行い当日来所予定の子供への支援の打ち合せを行っています。 | | | 前日の反省会と次の日利用の子供達の送迎確認や支援の注意点について、また保護者様よりいただいた情報の共有をしております。 |
| | 9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化 | 個別記録記入時を利用し当日の支援の振り返りと問題点等情報の共有、今後の取り組みについての話し合いを行っています。 | | | |
| | 10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施 | 毎日、個別に記録をしています。サービス提供記録も職員それぞれが目を通し情報の共有をしております。 | | | サービス提供記録・個別記録を実施しています。 |
| 11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し | 6か月ごとのモニタリングを行い計画の見直しを実施しております。 | | | | |

| 区分 | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等) | 保護者の評価 | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 | |
|----------|--------|--|--|---|--|
| 関係機関との連携 | 1 | 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画 | サービス担当者会議参画有。ご要望によりセルフプランのお手伝いしております。 | | |
| | 2 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施 | 該当する利用者がおりません。 | | |
| | 3 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備 | 該当する利用者がおりません。 | | |
| | 4 | 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有 | 保護者より状況確認をしております。 | | |
| | 5 | 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、 | 要望があれば情報を提供させていただきます。 | | |
| | 6 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進 | コロナ禍により本年は難しい状況でした。今後はリモート等の機会を積極的に参加を考えております。 | | |
| | 7 | 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供 | コロナ禍により本年は難しい状況でした。 | はい 4名 いいえ 3名 どちらとも言えない 2名 わからない 9名 | 状況により判断し検討していく予定です。(以前のように地域の祭りや児童館のイベント参加による交流など) |
| | 8 | 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営 | コロナ禍により本年は難しい状況でした。 | | |

| 区分 | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等) | 保護者の評価 | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 | | |
|---------------|--------|--|--|--------------------|--------------------------|--|
| 保護者への説明責・連携支援 | 1 | 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明 | 契約時に重要事項説明書をもって丁寧に説明しています。 | はい 18名 いいえ 0名 | どちらとも言えない 0名 わからない 0名 | 書面、又はLINE等により変更がある場合には都度お知らせをしております。 |
| | 2 | 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明 | 個別支援計画書やモニタリングを元に見直しをし不明な点や変更希望等を伺っております。 | はい 18名 いいえ 0名 | どちらとも言えない 0名 わからない 0名 | |
| | 3 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施 | 個々の相談に対しての子ども達への関わり方のお話をさせていただいています。 | はい 11名 いいえ 0名 | どちらとも言えない 2名 わからない 5名 | 希望者、又必要と思われる保護者への配布。連絡帳やLINEでのご相談等についてはその都度支援をさせていただいています。 |
| | 4 | 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底 | 送迎時や連絡帳、または個別LINEを利用して家での様子、事業所での様子を情報共有を行っております。 | はい 17名 いいえ 0名 | どちらとも言えない 1名 わからない 0名 | |
| | 5 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施 | 必要に応じ面談や電話、又はLINEにより実施しております。 | はい 18名 いいえ 0名 | どちらとも言えない 0名 わからない 0名 | |
| | 6 | 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援 | 父母会は現在開催してません。本年度の保護者会はコロナにより断念いたしました。 | はい 6名 いいえ 5名 | どちらとも言えない 2名 わからない 5名 | 2022年度は新型コロナウイルス感染状況により検討いたします。 |
| | 7 | 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応 | 苦情マニュアルを作成しており、契約時に重要事項説明書をもって説明しております。また苦情があった場合には迅速な対応を心掛けております。 | はい 10名 いいえ 0名 | どちらとも言えない 0名 わからない 7名 | 対応に対しての周知に努めてまいります。 |
| | 8 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮 | 研修等で知識を深め個々にあったコミュニケーション方法を検討し実践しております。 | はい 14名 いいえ 0名 | どちらとも言えない 0名 わからない 4名 | 子ども達とはそれぞれの得意に合わせ、視覚からの情報による支援、文字による支援など工夫。保護者様とは仕事の状況や会話の得手不得手によるご希望によりLINEの活用。 |
| | 9 | 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信 | 年間の行事予定の発行、HPでのお知らせや写真掲載をしております。また月毎カレンダーで日時のお知らせをLINEで詳細のお知らせをしております。 | はい 15名 いいえ 0名 | どちらとも言えない 1名 わからない 2名 | LINEを活用しています。全体への連絡・個別の連絡にも活用しております。活動や行事については写真をLINEにて個別に配布。 |
| | 10 | 個人情報の取扱いに対する十分な対応 | 個人情報の資料は鍵付きのキャビネットに保管・管理しております。またPC、携帯電話についてもパスワード設定にする等、管理しております。 | はい 16名 いいえ 0名 | どちらとも言えない 0名 わからない 2名 | 対応に対しての周知 |

| 区分 | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等) | 保護者の評価 | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 | | |
|---------|--------|---|--|--------------------|--------------------------|--|
| 非常時等の対応 | 1 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底 | 新型コロナウイルス感染予防対応について事業所内にポスターとして掲示。保護者様へは体調不良時の判断基準のお知らせ、又はTEL・LINEでの相談等を徹底しています。新たな新型コロナウイルス感染防止対応について、その都度実施。 | はい 17名 いいえ 0名 | どちらとも言えない 1名 わからない 0名 | |
| | 2 | 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施 | 6月には火災想定、1月には地震想定、11月には地震想定の実施を行っています。 | はい 17名 いいえ 0名 | どちらとも言えない 0名 わからない 1名 | コロナ禍での避難について再度検討。それに沿った訓練や非常時に必要なグッズの見直しを行って参ります。 |
| | 3 | 虐待を防止するための職員研修機種の確保等の適切な対応 | 研修を行うとともに個々の振り返りのためのチェックを年1～2回行い、それに基づいてのミーティング等での話し合いを行っております。 | / | | 職員それぞれが一年間どう子供たちと関わっていくか意思確認を年始にしました。客観的にそれぞれの支援を見直しよりよい支援ができるようミーティング、研修の機会を増やしていきたいと思っております。 |
| | 4 | やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載 | 身体拘束の必要があることが考えられるお子さんに関しては面談時に十分な説明をし、了解を得たうえで個別支援計画に記載しております。 | | | |
| | 5 | 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応 | 契約時に重要事項説明書をもって丁寧に説明しています。アレルギーの有無を確認し現在は該当する利用者はいません。 | | | |
| | 6 | ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底 | ヒヤリハットに関するファイルを作成し全職員が閲覧できる状態にしています。 | | | |